

# Wine The Exhibition ワイン展

—ぶどうから生まれた奇跡—



2015 10.31(土) ~ 2016 2.21(日)  
 国立科学博物館 東京・上野公園

## ブドウを収穫しよう

手作業での収穫は、畑で病気などのある粒を丁寧に取り除く「選果」をしながら行われます。選果作業をモニター画面で体験してみましょ。

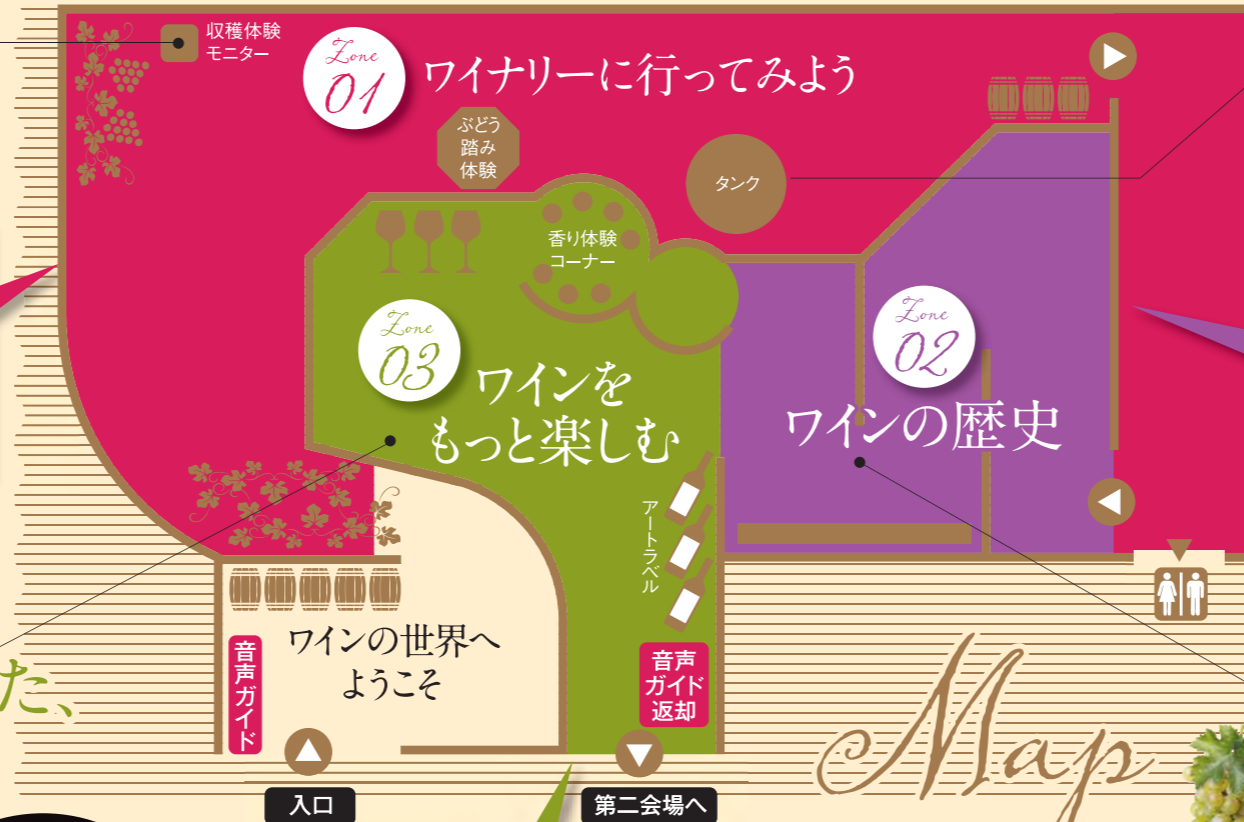
私たちが日常的に楽しんでいるワインはどのようなブドウを原料にしているか、ワインが出来上がるまでの工程で何が行われているか、ブドウ畑、ワイナリーを探検し、一緒に学んでいきましょう。

## 沈没船からみつかった、世界最古級のシャンパーニュ

このボトルは2010年、バルト海の海底に沈む難破船より引き揚げられた、145本のシャンパーニュのうちの1本で、ヴァーヴ・クリコ社が1840年頃生産したものと推定されています。



写真提供: Visit Aland



## 発酵の様子を見てみよう

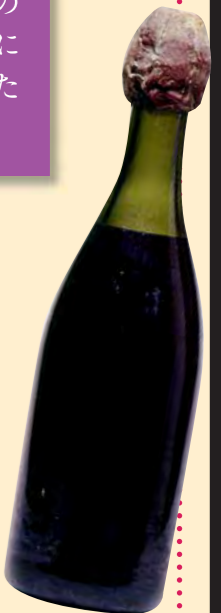


発酵中の液を均一にするために、櫂でかき混ぜることをピジャージュと呼びます。発酵の様子を観察し、またピジャージュを体感してみましょ。

ここでは世界、そして日本でのワインの歴史を見ていきます。今日のように、ワインが私たちの生活に浸透するまでに至った軌跡をたどっていきましょう。

## 最古の日本産ワイン

明治時代、ブドウの生産地勝沼の将来を託された土屋龍憲と高野正誠は、フランスに派遣されワイン醸造を学びました。高野正誠が見つけた、現存する最古の日本産ワインを展示します。



高野家所有  
シャトーメルシャン  
ワイン資料館所蔵

## 第二会場

「ワイナリーの現在」と題して、日本のワイナリーと世界のワイナリーを紹介。地勢を活かしたブドウ栽培の工夫を見ていきましょう。

ワインの大きな魅力のひとつは美しい色、複雑で奥深い香りです。ここではその色と香りの一部を体感してみましょ。また、著名な画家たちが描いたアートラベル、美しく洗練された酒器なども紹介します。

開館時間 | 午前9時~午後5時(金曜日は午後8時まで) ※入館は各閉館時刻の30分前まで。  
 ※諸情勢により、開館時間、休館日等を変更する場合がありますので、ホームページ等でご確認ください。  
 休館日 | 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は火曜日)、12月28日(月)~1月1日(金)  
 ※ただし、11月2日(月)と1月4日(月)は開館。  
 主催 | 国立科学博物館、読売新聞社、日本テレビ、BS日テレ  
 後援 | 文部科学省、農林水産省、国税庁、アルゼンチン大使館、フィンランド大使館、フランス大使館、ジョージア大使館、イタリア大使館、ポルトガル大使館、スペイン大使館、アメリカ大使館、欧州連合代表部

協賛 | Mercian SUNTORY  
 協力 | 日本ソムリエ協会、日本ワイナリー協会、植原葡萄研究所、酒類総合研究所、三越伊勢丹、シャンパーニュ委員会日本事務局  
 お問い合わせ | ハローダイヤル 03-5777-8600  
 公式HP | wine-exhibition.com

国立科学博物館 読売新聞 0TEL BS0TEL

## ワイン展公式ガイドブック発売中

第二会場に併設する特別展ショップで発売中。本展で紹介したワインの魅力が満載の内容です。

1,500円(税込)

